

安曇野

ガーデンファームライフ

ガイドブック 2026



そこには普段の暮らしが

安曇野のガーデン紹介



目次

会代表あいさつ	1
市長あいさつ	2
活動趣旨	3
ガーデンファームを鑑賞される皆様へ	3
オープンガーデンのページ	4~16
会の活動紹介のページ	17~18
市内にある花壇や庭園のページ	19~23
全体地図	24~25



せんぜ畑

家の近くにある自家
用の野菜や花・果樹
を作っている畑

ごあいさつ

代表 宮澤かず子

「ガーデン ファーム ライフ オブ 安曇野」は今年 9 年目を迎えました。

鉢植えや庭先で花を楽しむもの。「せんぜ畑」で野菜やハーブ、果樹を育てるもの。ゴーラウンドガーデンのボランティアスタッフなど植物や庭仕事が好きの人が集まり、会が発足いたしました。

会では寄せ植えなどの講習会や他の地域へのガーデン視察、花の種や苗の交換会、会員の庭仕事を助け合う「結」などの活動しております。

個人の庭を公開する「オープンガーデン」ではオーナーとゲストの皆様が庭造りや植物の話をしながら、自然がもたらす癒しの時間を共有します。

又、近年の気候変動による農作物や生態系への影響、耕作放棄地問題、高齢になっての庭や畑の維持などの課題も身近に感じております。

これらの問題の解決を探りながらも、「せんぜ畑」や庭からの恵みが、暮らしの営みと共にある喜びを皆様と共有して参りたいと思っています。

美しい山々と豊かな水に恵まれた安曇野の田園風景や、四季を楽しむ幸せ暮らしを次世代に引き継いでいきたいと考えております。

市長あいさつ

安曇野市長 中山 栄樹

安曇野市は、雄大な北アルプスとその麓に広がる豊かな緑と清冽な湧水、日本の原風景ともいえる美しい景観と多くの美術館・博物館などを有する文化芸術の薫り高いまちです。

安曇野市では「緑の基本計画」において、“みんなで活かし未来へ繋ぐ 美しい緑輝くまち 安曇野”をスローガンに様々な取組を行っています。

市民の皆様とともに一人ひとりの緑化推進の取組を積み重ね、安曇野の美しい緑を未来につないでいきたいと存じます。「Garden Farm Life of Azumino」は、平成29年に発足し会員宅の庭を無料開放する活動に取り組まれております。

このオープンガーデンの取組は、個々の庭先から安曇野の美しいまち並みをつくり、コミュニティや地域の活性化につながる活動として注目されています。

このことを多くの皆様に知っていただくため、「Garden Farm Life of Azumino」の皆様と『安曇野ガーデンファームライフガイドブック 2026』を作成いたしました。

市民の皆様をはじめ、安曇野を訪れる多くの方々に、美しい自然とオープンガーデンをお楽しみいただき、安曇野を満喫していただければ幸いです。

さらに、今年の新たな取組として、オープンガーデンを回るバスツアーの開催も検討していると聞いております。

このような取組を通じ、会員の皆様のより一層の交流が深まることをご期待申し上げます。

活動趣旨

かつて安曇野には 農家の庭先にまで「せんぜ(前栽)畑」を作り、花や果樹、野菜作りに親しむ暮らしがありました。

ところが近年では、耕作放棄地や空き家が身近に見られるようになってきました。

そこで私達は、現代版「せんぜ畑」として「ガーデンファーム」を提案します。

ここでは農家だけではなく、農に親しみたい非農家も一緒に携わり、花や野菜や果樹等を「日々の生活や命を育む暮らし」として、見直すことが大切なのだと思います。

「ガーデンファーム」に親しむことで、農地を大切に使い「せんぜ畑」で野菜を作り、花に親しみ、地域と交流することで、安曇野ならではの心豊かな田園暮らしを育んでいきたいと考えています。

ガーデンファームを観賞される皆様へ

- ※ 公開期間であっても不在のことがありますので、該当の家に電話などで確認をお願いいたします。
- ※ オープン時間にご協力ください。
- ※ 駐車スペースが限られますのでご注意ください。
- ※ 駐車は近所の方や車の通行の迷惑にならないようにご配慮をお願いいたします。
- ※ 植物を抜き取る、摘み取る、欲しがることはご遠慮をお願いいたします。
- ※ ペットの入園はできません。
- ※ 家やトイレには入れません。



大堀 ひろ子

- ◎ 住 所 安曇野市穂高柏原 999-5
- ◎ 電 話 0263-82-2251
- ◎ 公 開 常時
- ◎ カテゴリ ナチュラルガーデン
- ◎ 駐車場 自宅回りに有



昨年の夏の暑さで、花への愛情がたりなかったことに反省しています。

“置かれた場所で咲きなさい”という本がありました。人の生き方にも言えますが、草花にはそのお手伝いをすることが私の仕事だと考えます。

居ごちがいいと思ってもらえるように、私も年を重ねていますが、それなりに置かれた場所で咲きたいと考えています。



昨年は皆様の愛情こもったお庭を見せていただき感謝しています。





小澤 のり子

- ◎ 住 所 安曇野市穂高柏原 3599-3
- ◎ 電 話 090-5545-0205
- ◎ 公 開 通年
- ◎ カテゴリ ナチュラルガーデン・園芸療法の庭
(宿根草・バラ・ハーブ・野菜・果樹)
- ◎ 駐車場 4台



毎年、庭も自然に変化して、喜んだりがっかりしたりの繰り返しです。

共に楽しんでいるのかな??

昨年は、宿根アマの爽やかなブルーが庭を彩ってくれました。



【アーモンドの花】

アーモンドの花も満開に咲き、実も沢山採れました。





加藤 玲子
市田 明子
(美容室 atelier)

- ◎ 住 所 松本市梓川倭 2864-2
- ◎ 電 話 0263-88-5604
- ◎ 公 開 5月6月
- ◎ がゴリー 宿根草・バラ・花木
- ◎ 駐車場 有 5台



四季折々の表情を見せてくれる庭造りも、今年で 23 年目になります。

今年の花々やバラはどのように咲き誇るのか・・・ 思いを巡らせながら過ごす時間は幸せなひと時です。

どうぞお気軽に足をお運び下さい。

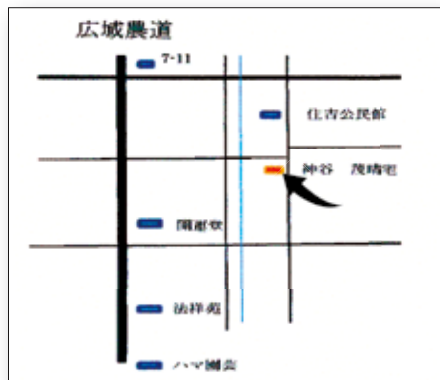
- ※ 月日の経過とともに 足元の枕木も劣化しております。
お越しの際は足元にご注意くださいませ。





神谷茂晴

- ◎ 住 所 安曇野市三郷温 6852
- ◎ 電 話 090-7710-2525
- ◎ 公 開 4月～6月
- ◎ カテゴリ 花木・野菜・果樹
- ◎ 駐車場 8台



定年後、安曇野に帰り、庭・畑づくりを始めました。まだまだ未完成ですが、ようやく人に見てもらえるようになりました。



また、木工作品と花とを組み合わせることに努めています。これからも完成をめざしてがんばっていきたいと思っています。



帰りに展示場で木工作品を見ていってください。



小松 孝雄

- ◎ 住 所 安曇野市堀金烏川 3823-1
- ◎ 電 話 080-6936-7473
- ◎ 公 開 5月から6月末
- ◎ カテゴリ ハーブ・多肉植物・チランジア
- ◎ 駐車場 有



妻が野菜作りをしたいと、敷地の一部に畑を作りました。ハーブを鉢で栽培していましたが、いつの間にか畑にも植えはじめ、少しずつ野菜の場所にハーブ

とコンパニオンプランツが増えた畑になっています。

日よけもかねて栽培しているゴーヤには、時折お客が涼んでいます。





こごみの庭
〔絵本の小部屋 こごみ〕

小谷田 佳一



◎ 住 所 安曇野市穂高有明 7403-25

◎ 電 話 090-1215-1967

(絵本の小部屋 こごみ)

◎ 公 開 「絵本の小部屋 こごみ」の営業日

(4~12月の土・日・祝日)が庭のオープン日です

営業時間や臨時の営業・休業などは「こごみ」のインスタグラム(@azumino_kogomi)またはお電話でご確認を。

◎ カテゴリ 宿根草・バラ・花木・雑木林などいろいろ。

◎ 駐車場 5台

※ 「こごみ」のお客様でなくてもご覧になれます。その旨お申し出ください

※ ホームページ(<https://www.ehon-kogomi.com>)で庭の説明しています。



妻が営む絵本・児童書の古本屋(新刊も少しあり)の庭を私



が担当しています。調子に乗っていろいろな構造物や植栽ゾーンを作りました。手が回らない箇所もまだまだありますが、よろしければお店に寄るついでにプチお散歩コースとしてどうぞ。





生き物の庭づくり
GARDENHOLIC

五郎丸 良輔



- ◎ 住 所 安曇野市穂高有明 7504-12
- ◎ 電 話 0263-55-7421 電話予約が必要です
- ◎ 公 開 6月初旬土日のみ予定 午前10時から午後3時
臨時休業あり、Instagram(@gardenholic560)、HPで確認ください
- ◎ カテゴリ 宿根草の庭、雑木の庭、ドライガーデン、グラスガーデン、シェードガーデンなど
- ◎ 駐車場 1台



庭造りに、終わりはありません。
春を告げる草木の喜びに触れ、
新芽、萌え出すエネルギーに心躍る。
草花の季節、飛び回る可憐な蝶、木陰
に感謝する夏。

秋の収穫、落ち葉のやわらかさと少しのもの寂しさ。

静けさを感じながら春を待つ冬景色。

家族の笑顔と庭の成長

この土地に移り住んで、庭造り4年目。



今が一番素敵なときです。



安曇野ガーデンファーム

杉下勝彦

- ◎ 住 所 安曇野市穂高有明 2105-879
- ◎ 電 話 090-6925-7488
- ◎ 公 開 5月下旬から6月中
午前10時～午後3時
- ◎ がりー 宿根草・バラ・ハーブ・野菜・果樹等
- ◎ 駐車場 有



.....
家内が居ない中で、700坪の庭造りは大変ですが、大勢の仲間が手伝ってくれ助かりました。

昨年、バラのアーチを4人で手作りして完成させました。

家の近くには保育園とホテルがあり、園児たちが月に1～2回散歩の時間でガーデンに来てくれ、アーチをくぐるのが大好きで喜んでくれます。



また、ホテル宿泊の県内外のお客様も毎日のように、散歩がてらガーデンに来てくれます。



「素敵な庭ですね」と言ってくれるのがうれしいです。





那須野 二美子



- ◎ 住 所 安曇野市三郷温 3136-3
- ◎ 電 話 090-4461-3689
- ◎ 公 開 5月下旬から6月中
午前10時～午後3時
事前に電話してください
- ◎ カテゴリ 宿根草・ハーブ・野菜
- ◎ 駐車場 有 3台



.....
年々厳しくなる気象事情と年齢による体力
降下。戸惑う事も多くなりましたが、庭造りに
かける情熱は変わりません。

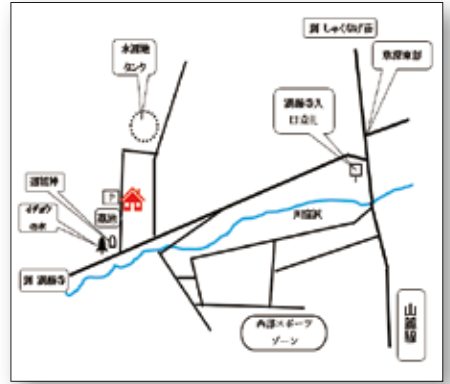
植物や土から貰うパワーや癒しに感謝して
庭仕事を愉しみます。





二反田 寛雄

- ◎ 住 所 安曇野市穂高牧 1745-1
- ◎ 電 話 080-6932-5912
- ◎ 公 開 5月末～6月中
事前に電話してください
- ◎ カテゴリ 日本庭園、山野草
- ◎ 駐車場 有 8台



安曇野をみはらす標高 800mの絶景の地に、四季折々の花々と山野草の庭を造り続けて 50 数年になります。



沢水を利用した二つの滝の水しぶきに庭石の苔の緑が映えます。春のシラネアオイ・クリンソウ・ササユリから始まり、夏はツツジ・クマガイソウ・



カサブランカ等が咲きほこり、秋の紅葉・冬の雪景色へと日本の四季の

美しさを表していると思います。特に、絶滅危惧種とさ

れているクリンソウとササユリが庭一面に咲く光景は庭造りのモチベーションを高め励まされます。





藤松 まゆみ

- ◎ 住 所 安曇野市三郷温 3551
- ◎ 電 話 0263-77-5644
090-3333-5644
- ◎ 公 開 5月下旬から6月中
午前10時～午後4時
- ◎ カテゴリ 花木・一年草・宿根草・野菜
- ◎ 駐車場 有



今年も夏の暑さに耐え
ての庭仕事や、野菜づく
りが大変になることでし
よう！

苦手な早起きで乗り越
えようかと思案中です。





ハーブスクエア

牧野 静枝

- ◎ 住 所 安曇野市穂高有明 8109-1
- ◎ 電 話 0263-83-7782
- ◎ 公 開 4月下旬から11月上旬
午前10時～午後4時(店の定休日を除く)
- ◎ が ゴ り カテゴリは樹木、宿根草、ハーブ、野菜、果樹
- ◎ 駐 車 場 有



この冬も温暖化の影響をととも感じました

土中環境を改善するために、草を抜かない…

裸土にしない…

もちろん農薬は使わない…



庭づくりをする上でとても難しいけれど、「大地の再生」のワークで学んだことを実践していこうと思います

さてどんな庭になるのでしょうか…ワクワクです

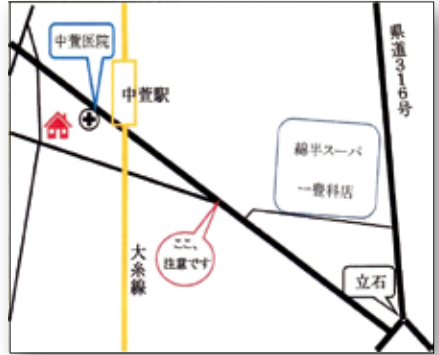




mom's garden

宮澤 かず子

- ◎ 住 所 安曇野市三郷明盛 3012
- ◎ 電 話 090-3564-1727
- ◎ 公 開 5月下旬から6月下旬
午前10時～午後3時
事前に電話してください
- ◎ カテゴリ 宿根草・ハーブ・野菜・果樹
- ◎ 駐車場 有



.....
手造りガーデンも 27 年が経ち、
安曇野の自然の中に溶け込んで
まいりました。

庭やせんぜ畑からの恵みを愛
でて飾ってお料理する…花や緑に
包まれた暮らしの中に、さきやか
な喜びを見つけ出しています。



多くの方々との交流に向けて

豊かな田園風景と清冽な水、そこにある日々の暮らし、豊かに見える安曇野には長い歴史があります。

【一口メモ】

安曇野は「米どころ」

安曇野の米作りは江戸時代より開削されたいくつもの「堰(用水路)」により「米どころ」として現在に至っています。

拾ヶ堰、矢原堰、新田堰、勘左衛門堰、新堀堰、五ヶ用水等、先代の苦勞により開削された「堰」は農家がそれぞれの土地改良区に抛出する「水費」により管理運営されています。そして市内を



ゆったりと水の流れる十ヶ堰

ゆったりと流れる水路は時には生活用水、治水、また防火用水として市民の暮らしを潤しています。安曇野の豊かで美しいこの景観もまた扇状地を走る河川と共にこの「堰」が生み出しています。

全国でもトップクラスの反収を誇る「安曇野の米」はアルプスをはじめ豊富な森のミネラルを含んだ水によって毎年おいしい米を私達に届けてくれます。

農家が減り荒廃農地が増えています。農家と非農家に関わらず共に安曇野の水田農業を大切にして次世代へ繋げましょう。

せんぜ畑 雑感

会 員



ほうれん草を収穫

「鍋を火にかけ「せんぜ」に走る」これは、私がせんぜ畑を語る時の常套句です。何よりも身近で、すぐに間に合うところにある畑、それがせんぜ畑です。そもそも「せんぜ畑」の名称も地域により異なるものですが、自給自足を旨とする農家であれば、日々の青物や豆、根菜等一年を通して、調理、加工

保存し大事に食べつなぐ事が当たり前の姿でした。

しかし、昭和40年代ころ始まった米の生産調整による減反政策は少なからず、この自給的生活に影響を及ぼしたと考えます。中でもこの時期と重なるように姿を消していったのは「味噌」でした。味噌にまつわる思い出を持つ先輩方も多いでしょう。

味噌は食の土台であり、せんぜ畑も同様でした。食べるものがすぐそこにある安心、丹精込めた作物達、隅に咲く仏様用の花々。

古くも絶やしてはならない存在であることを、今だからこそ大事にしたい。ガーデンファームライフからそんな声を発信していきたいと願っています。



味噌炊きの風景

安曇野市には、花壇や庭園のある
公園やミュージアムなどがあります。
ここに紹介いたします。

安曇野市美術館とバラ園

安曇野市美術館は、令和7年
8月30日にリニューアルオープン
しました。

本館西側(バラ園側)の歩廊部
分が、無料で利用していただける
区域となっています。6月のバラ
の開花が最盛期を迎える時期に、
座ってお休みいただける場所とし
てもお使いいただけます。

また、「喫茶ロザース」も西側入
口にスロープを設けご利用しやすくなりました。メニューも増やして、皆様をお待ちしており
ます。

当館のバラ園は、旧豊科近代美術館開館後しばらくして造園し、以来30年を超える歴史
があります。中世のロマネスク調の修道院を思わせる館の建物や北アルプスの峰々を背
景とするバラ園は、毎年多くの皆様方にお楽しみいただいています。昨年度に、市内外の
バラ愛好家の方からバラのご寄贈をいただき、バラの種類も豊かになってきました。

例年5月下旬行われてきた、バラの苗や山野草の苗、穂高陶芸会館のクラブの皆さんが
製作した陶磁器などを販売するローズウィークは、本年度5月2日(土)～5月31日(日)ま
で「第118回日展 安曇野展」を当館で開催するため、6月6日(土)～13日(土)の開催と
なります。ぜひ、本年もバラ園にお出かけください。

バラ園に関わっていただくボランティアの方を募集しております。活動日の中で参加可能
な日で結構ですので、ぜひご参加ください。

(電話 0263-73-5638 館長までご相談ください)



白井吉見文学館と 堀金中央公園

作家、文芸評論家、編集者、教育者として多くの作家を世に出した白井吉見の業績を紹介しています。

「安曇野」の名を普及させるきっかけとなった小説『安曇野』、絶筆となった明治維新の変動期に曖昧なまま残された問題点を意欲的に書き始めた長編小説『獅子座』などの原稿、白井吉見が発行した同人誌・書籍などを展示しています。

館には庭園があり、続いて公園になり、多くの家族連れが訪れています。



貞享義民記念館と 義民の里公園

「義民の里公園」内には、中萱村元庄屋 多田加助を中心として 1686 年(貞享 3) に松本藩で起きた百姓一揆、貞享騒動(加助騒動)を顕彰する貞享義民記念館があります。

園内にはニシキギの生垣。広葉樹のソメイヨシノ、オオヤマザクラ、カスミザクラ、シナノキ、ミズキ、カツラ、クヌギ。針葉樹のアカマツ、アスナロ、スギなど郷土の樹木が他にも沢山植えられ、水路にはワスレナグサが育ち、四季折々の美しさや香りを楽しむことができます。



館の南側には、日本庭園風の庭があり、地下約 130 メートルからポンプアップされる、小さな「貞享の滝」があります。

外のベンチからも、館内吹き抜けのホールからも眺めることができます。





高橋節郎《星座煌煌》1988年

黒と金の幻想的な 漆芸術の世界

高橋節郎は、漆を使い新しい芸術を作り出した現代工芸美術界を代表する漆の芸術家です。高橋は花を愛し、安曇野の自然や花をモチーフにした作品を数多く制作しました。

高橋節郎 記念美術館と 庭園



高橋家住宅主屋

江戸時代に建てられた、高橋節郎の生家や、季節ごとに美しい庭園も見どころです。

四季折々に美しい彩りが楽しめます。

安曇野ゴースラウンドガーデン



ゴースラウンドガーデンは、 ナチュラルスティック・ガーデン

ガーデナー 加部麻子

自然の植生の美しさをヒントに、その土地と気候に適した宿根草を使って自然な風景を作り、最低限の水やり・無農薬・無化学肥料で管理する庭で、花や葉だけでなく、シードヘッドやグラスの穂、植物の枯れ姿もガーデンを構成する形として扱います。

急速に進む温暖化で、生態系が変化し、自然環境の存続に危機感を抱く人が増えたこと、急激な変化で植物が以前と同じように栽培することが難しくなっていることも背景にあります。



安曇野市では 花のあるまちづくりに取り組んでいます。

安曇野市では、

花のあるまちづくりを
推進するため各種講習会を
開催しています。



春の寄せ植え講習会

令和7年度は、
春と秋に寄せ植え講習会、
6月に剪定講習会を開催し、
多くの市民の皆様にご参加いただきました。

令和8年度は、
寄せ植え講習会、
ハンギングバスケット講習会、
剪定講習会を開催します。

『広報あづみの』で
参加者を募集しますので、
市民の皆様のご参加を
お待ちしております。



剪定講習会

今後も様々な講習会を通じて、
花や緑の魅力を皆様にお伝えしてまいります。

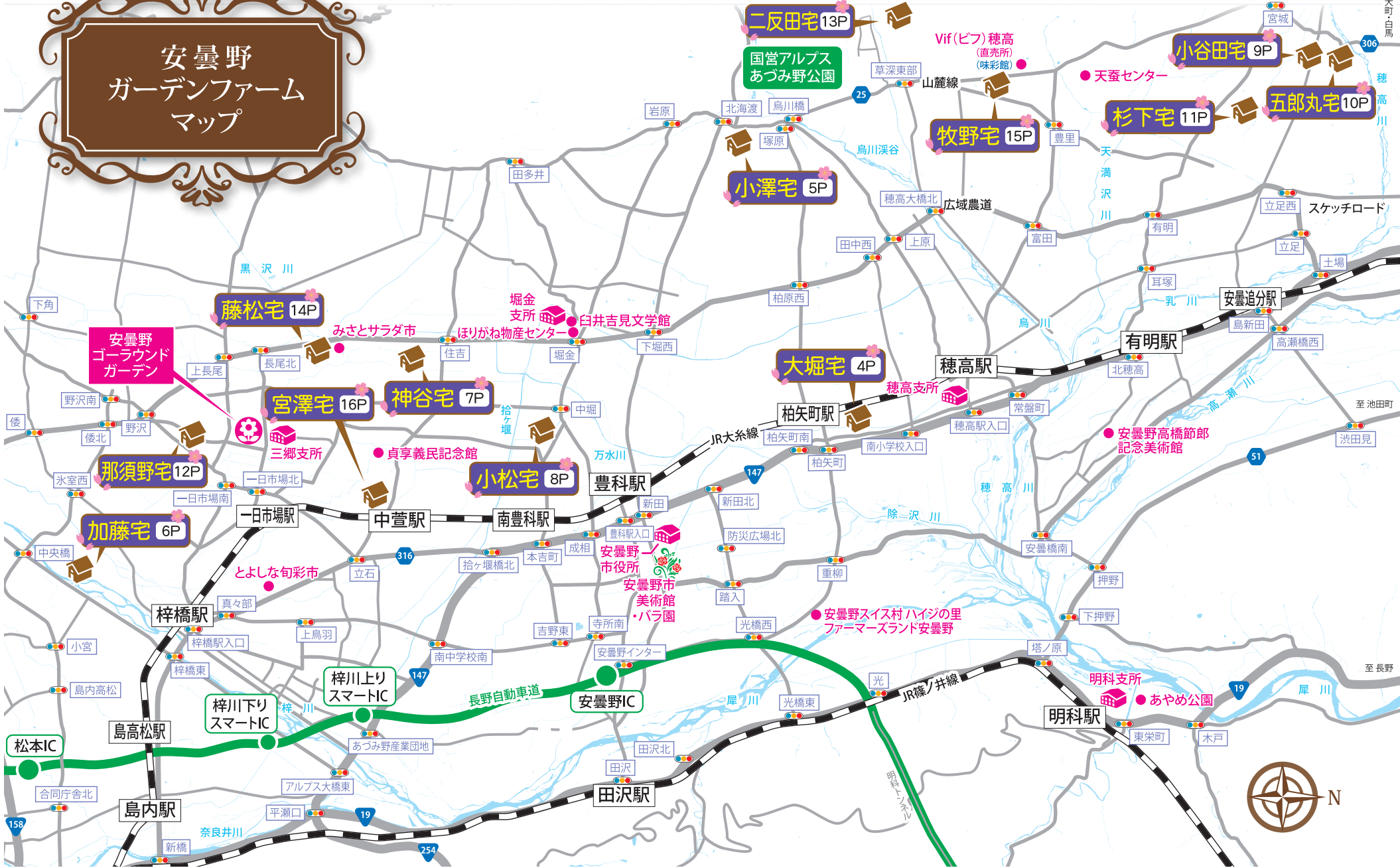
安曇野市役所
都市計画課 公園緑地担当



秋の寄せ植え講習会



安曇野 ガーデンファーム マップ



安曇野のガーデンファーム紹介誌
2026年度版(通算第 9 号)
安曇野ゴースラウンドガーデン紹介

発行 ガーデンファームライフオブ安曇野
安曇野市

発行日 令和 8 年 4 月 25 日



Garden
Farm Life

of Azumino

—安曇野の花庭・せんせ畑—